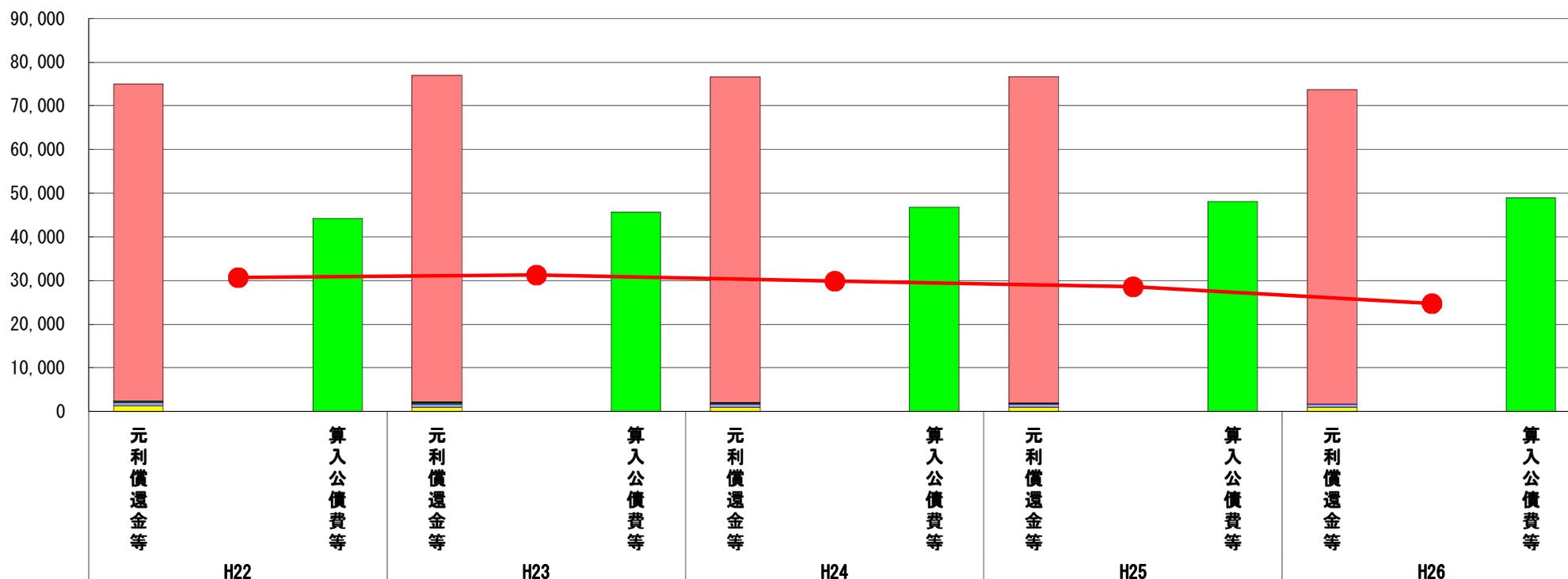


(7) 実質公債費比率（分子）の構造（都道府県）

平成26年度

和歌山県

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H22	H23	H24	H25	H26
元利償還金等(A)	元利償還金		72,455	74,724	74,526	74,790	71,947
	減債基金積立不足算定額		-	192	181	107	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		370	267	167	67	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		858	846	800	848	858
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		-	-	-	-	-
	債務負担行為に基づく支出額		1,208	906	918	917	856
算入公債費等(B)	一時借入金の利子		22	16	44	16	11
	算入公債費等		44,207	45,656	46,783	48,117	48,970
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		30,706	31,295	29,853	28,628	24,702

分析欄

H25年度繰上償還による影響等により、分子の額は前年度に比べて39億円減少している。

今後は、交付税措置のない地方債の償還が本格化し、公債費は増加していくと考えられるため、引き続き資金手当債の発行を抑制するなど、公債費負担の軽減に努めていく。